

受行音の交通会主

近年、高齢歩行者の道路横断中の交通死亡事故が多発しており、特に、夕暮れ時や夜間に 事故に遭うケースが目立っています。

大切な自分の命を守るために、どのようなことに気を付けるべきでしょうか。

① 「車が止まってくれるだろう」と、相手任せの行動をしていませんか?



- ●運転者があなたに気付いてくれているとは限りません!
- ●横断歩道が近くにある所では、少し遠回りでも、必ず横断歩道を渡りましょう。
- ●横断する際は、必ず止まって、左右をよく見て、車の通過や停止を待って渡りましょう。

②「青信号だから安全」と思っていませんか?



- ●青信号でも、交差点を右左折する車に注意が必要です。
- ●周囲の車の動きや運転者の目線等に注意し、安全を確認しながら横断しましょう。

③自分が車からどのように見えていると思いますか?



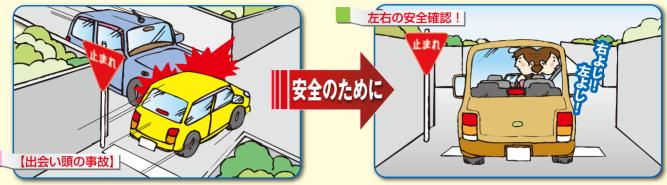
- ●歩行者からは車が見えても、車の運転者からは歩行者がよく見えません!
- ●夕暮れ時から夜間に外出する際は、よく目立つ明るい服や反射材を着用しましょう。





運転中の交通事故で特に多いのが、出会い頭と追突の事故です。 また、交通死亡事故の約半数は、車両と歩行者の事故です。 これらの事故を防ぐために、どのようなことに気を付けるべきでしょうか。

① 「大丈夫だろう」と安全確認を怠ってはいませんか?



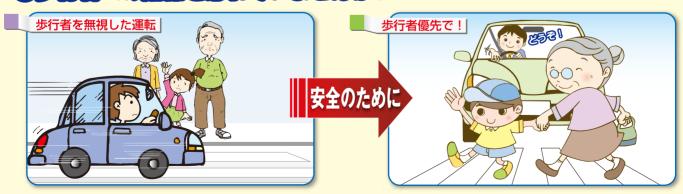
- ●交差点や見通しの悪い場所では、<u>左右の安全確認</u>を十分に行いましょう。
- ●一時停止や信号などの交通ルールは、必ず守りましょう。

2脇見などをせず運転に集中していますか?



- ●見通しの良い道路でも油断せず、前をよく見て、歩行者を早く見つけましょう。
- ●前を走る車がある場合は、車間距離を十分にとって、車の動きに注意しましょう。
- ●夕暮れ時や夜間には、早めのライト点灯や周囲に配慮したハイビーム走行に努めましょう。

③歩行者への配慮を忘れていませんか?



- ●横断歩道は、歩行者優先です!
- ●横断歩道を渡ろうとしている歩行者がいる場合は、横断歩道の手前で必ず一時停止しましょう。

福岡県警察